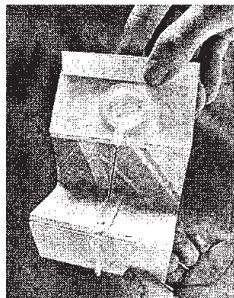


# 価値を創る

停滞を越えて

## 第4部 再生への鼓動 ①

放したい。旭山動物園(旭川市)の園長、小菅正夫(60)は築四十年で必要になった園の「建て替えに必要な経費二十億―三十億円」を集めようと、敷地内の看板と園のサイトの広告枠を販売



阪大大学院の川崎教授は注射器のデザインから支援プロセスを見直す

# 確かな理念 変革の礎

## デザインする力

「デザインで世界を変えろ」。大阪大学大学院教授の川崎和男(60)はこんな理想を掲げる。川崎は昨年、米副大統領候補となったサラ・ペイリン・アラスカ州知事のメガネをデザインしたことで一躍時の人。知名度を生かして広げようとしているのが「ピース・キーピング・デザイン」プロジェクトだ。紛争地域における衛生や貧困、感染症、環境といった地球規模の問題を、支援プロセスを再構築するデザインの力で解決する。

4位が首位のむ 北の大地に象の群れを

する事業を始める。地元北海道や旭川市は財政が厳しく、追加支援は期待しにくい。そこで年間三百万人の集客を誇るブランド力を活用し、自前で企業からおカ

常識はずれの買収劇だ。業界四位が首位企業をのみ込む。三菱レイヨンは昨年十一月、液晶画面などに使うアクリル樹脂の英ルーサイト・インターナショナルを買収すると発表した。価格は約千六百億円。三菱レイヨンは中国工場の売却を加えて専用工場を建設し、新たな成長を取り戻そうと苦闘する企業。技術、人財、ブランド力―自

世界の有昭の決断が今に生きる。力企業が軒並み赤字に陥った半導体業界。内配線が主力の三井ハイツックはハイブリッド車や省エネ家電用のモーターコア(芯)が収益を下支

「企業公器」 岩下は社是である「企業公器」を繰り返して社員に説く。事業や社名は社会からの借り物であり、社会に貢献できる事業であれば、その事業は必ず発展するとの理念に基づいたものだ。 日経ネット・D&S Unit p://netplus.mktel.co.jp/で関連情報を掲載している。意見もこちらへお寄せください。